



平成26年度 第2回学校評議員会の報告

平成26年10月23日(木) 第2回の学校評議員会を開催しました。

今回は「向陽ふれあいトーク」を兼ね、生徒やPTA役員の方々にもご参加いただきました。以下にその概要をお知らせします。

◎当日の日程

14:35~15:25 授業参観

参加者 学校評議員3名、PTA会長1名 計4名

15:40~17:00 第2回学校評議員会兼向陽ふれあいトーク

参加者

学校評議員 4名参加(3名は都合で欠席)

生徒代表 7名(3年生2名、2年生3名、1年生2名)

PTA会長 1名、副会長1名

本校職員 11名(校長、教頭、事務長、教務係、進路指導主事、
生徒会係、PTA係主任、1・2・3年学年主任、職場代表)

◎主な内容

- ・今回は、「向陽ふれあいトーク」と兼ねての開催でした。
- ・学校長挨拶の中で、今回実施した学校評価・授業評価について報告とこれからの取り組みについても話がありました。
- ・最初に、3名の生徒から基調報告をしてもらいました。生徒会長からは、挨拶の大切さ、地域の信頼、10月17日の下諏訪未来議会の様子などの報告がありました。続いて3年生の野球部の元主将からは、春の大会の活躍、夏の大会の残念だったこと、クラブをとおして人間として成長できたことの報告がありました。1年生からは、入学した時の不安、行事をとおして皆と仲良くなったこと、文化祭について、中学との違い、などの報告と、緊急時に使えるメールについての提案がありました。
- ・授業について、授業見学したところでは静かに集中していたとの感想が評議員さん方よりありました。生徒はどういう授業を期待しているかという議論の中で、当てない先生より当てる先生の方が緊張はするがその方が良いよという感想や、机間巡視をしてもらおうと質問しやすい、板書を工夫してもらえると嬉しいという要望も出ました。評議員さんからは生徒が良いと思う授業と教員が良いと思う授業には違いがあるのではという指摘があり、教員からはむずかしいことをわかりやすく説明してしまうことによって、それ以上わかろうと生徒が思わなくなってしまうこともあるという指摘がありました。
- ・その他、制服への生徒・保護者・地域の方のそれぞれの思い、部活動への生徒の思いなどが話題になりました。

◎まとめ

- ・生徒との意見交換では、生徒一人一人の率直な意見も出て、生徒の様子を知っていただくことができました。また、周りの大人や、先生がどう思っているかについても生徒に伝えることができました。第2回目の学校評議員会は学校評議員、PTA役員、学校職員、生徒の4者で互いの活動を知り、足らざるところを補完できる有意義な機会となりました。ぜひこのような場を今後も設定していきたいと考えています。